

## 学生生活ガイダンスにかえて

みなさま、神戸大学文学部へのご入学おめでとうございます。このような状況の中での入学、学生生活の始まりは、未曾有のことと思います。教職員のすべてにとっても初めての経験です。たくさんの不安があると思います。ただし、人文学の柱の一つである歴史学から人間の歴史を顧みれば、このような状況がいずれ必ず変化することは明らかです。せつかくの大学4年間の生活の始まりですから、与えられた時間を大切に使うことを意識しながら前に進んでゆきましょう。

大学での学びは、自主的に履修計画を立て、それを中心にしながら、自らの深めたいと思う興味、関心をやはり自らの責任で探求することが中心となります。皆と同じことをするのではなく、それぞれがそれぞれの関心を深めてゆくことで、互いに尊重し合い、尊敬する他者から新しい知識を得ることも求められます。これは、ある意味でひとりの孤独な作業です。ですので、この孤独や責任に向かい合うことに疲れた時には、学生委員をはじめとする教員、日々お世話になる教務の職員の皆さん、そして友人と話をしてください。自分では気づかなかった道がきっと見つかります。

以下、配布された『学生生活案内』を参照しながら、神戸大学文学部における4年間の学生生活を始めるにあたっての注意事項を述べてゆきます。本来ならば、口頭で皆さんを前にしてお話しすることですが、それが許されない状況ですので、各自で『学生生活案内』の該当箇所をよく読んでください。

### ○学生の修学、支援の窓口（「1 窓口案内」『学生生活案内』1ページ）

まず、「○学生の修学、支援の窓口」についてです。『学生生活案内』の1ページを参照してください。皆さんが、日頃から特にお世話になるのは文学部の教務学生係の皆さんです。

### ○未成年の喫煙と飲酒、飲酒の強要への注意（「4 一般的諸注意」同16～28ページ）

次に、大学生になると、大学内、サークル、バイト先等、様々な社会の組織に関わる機会が多くなります。そのような中で、未成年の喫煙と飲酒、飲酒の強要への注意（『学生生活案内』19・21ページ）は、重要になります。皆さんは大学生といっても未だ未成年です。喫煙と飲酒はできません。周囲の雰囲気にならされず、喫煙、飲酒は、できないと断る勇気を持つことが大切です。

○SNSなどの利用における注意（同17ページ）

皆さんは、私たち教職員以上にソーシャルメディアの中で生活している側面が多いと思います。大変に便利な「仕組み」であり、時には冒頭で述べた「孤独」を回避するための重要な道具になるかと思えます。ただし、個人情報のみだりに公開しないこと。自らが発信した内容に対して責任を持つこと、発信した内容によっては、なんらかの社会的な批判にさらされる場合もあるということを充分に認識して、利用してください。

○学内での盗難・不審者などの注意（同19～20ページ）

大学は社会に開かれた場です。学生以外にも様々な人々が入り出します。そのような中で、盗難や不審者といった、皆さんに害悪を与えるような事象も起こり得ます。自らの身をしっかりと守ることを第一に行動してください。

○バイクの駐輪登録について（同18ページ）

バイク通学については、出来る限り控えてください。また使用する際には、道路交通に関する法規を遵守し、事故のないよう、自らの責任で利用、管理を行ってください。

○薬物乱用・犯罪への注意（同16ページ 配布資料「薬物のない学生生活」）

先に述べたように、大学生としての生活においては、これまで以上に様々な社会との関わりを持つこととなります。そして、それは世代や地域を越えたものともなります。例えば、留学先の外国では薬物に関する理念が異なっている場合もあるかもしれません。しかしながら、たった一度の薬物の使用は、それだけで一生を変えてしまいます。社会的な制裁は皆さんの想像を超えたものです。決してそのような世界には足を踏み入れないでください。

※喫煙、飲酒及び薬物については、保健管理センターからもガイダンスがあります

○学部独自の生活上の注意

文学部の学舎は六甲台地区でも一番低い位置に所在します。他学部の学舎への移動には時間を要しますので、休み時間については計画的に利用してください。

○学研災保険（基本補償）の全員加入（同46ページ）

文学部での学びは、学舎のみで行われるものではありません。見学や調査、実

習など学外での学びも多く行われます。その際に不測の事故が起こらないとも限りません。そのような場合に備えて保険への加入が必要です。

○定期券の購入方法等（同 12～13ページ）

通学証明書の交付を受けて、各交通機関の窓口で購入します。

以下、補足的な内容です。基本的には、日頃から周囲の人に迷惑をかけないように心がけることが重要です。

○通学に際しての注意事項

・バス乗車時のマナー

大声で話さない。大きな荷物を通路に置いて通行の邪魔をしない。

混雑時にはリュック等は身体の前にする等

・住宅街や狭い道路で道幅いっぱいになって歩かないこと。

・歩きスマホはしないこと。

○生活上の注意事項

・深夜の住宅街や公園，下宿等で、大声で話したりふざけて騒がないこと。

・特に下宿生についてはゴミは分別して指定の曜日に指定のゴミ袋で指定の場所に出すこと。

そのほか、これからの大学生活の中で生じた様々な事案については、学生委員（美術史学・増記准教授、倫理学・中准教授）、教務委員（哲学・茶谷教授、地理学・菊地准教授）、各専修の指導教員、教務学生係等に相談するようにしてください。また健康上の不安については、保健管理センター、ハラスメントについてはハラスメント相談窓口にご相談するようにしてください。

神戸大学文学部生として、希望と矜持を持って日々の生活を送ってください。